

# 市議会だより

第80号



みずきの  
ええとこ発見!



## 食の未来を考える

～ 小松小学校 田植え体験 ～



## 6月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議案第32号	令和5年度西条市一般会計補正予算(第4回)について	原案可決	議案第62号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第33号	令和5年度西条市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について		議案第63号	農業委員会委員の任命について	
議案第34号	橋りょう耐震化事業に伴う四国縦貫自動車道と交差する西条市が管理する裏ノ谷第一橋における耐震補強工事委託に関する協定の締結について		議案第64号	農業委員会委員の任命について	
議案第35号	財産の取得について		議案第65号	農業委員会委員の任命について	
議案第36号	字の区域の変更について		議案第66号	農業委員会委員の任命について	
議案第37号	字の区域の変更及び小字の廃止について		議案第67号	農業委員会委員の任命について	
議案第38号	土地改良事業の施行について		議案第68号	農業委員会委員の任命について	
議案第39号	土地改良事業の施行について		議案第69号	農業委員会委員の任命について	
議案第40号	西条市税条例の一部を改正する条例について		議案第70号	農業委員会委員の任命について	
議案第41号	西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について		議案第71号	農業委員会委員の任命について	
議案第42号	西条市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について		議案第72号	農業委員会委員の任命について	
議案第43号	西条市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		議案第73号	農業委員会委員の任命について	
議案第44号	西条市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		議案第74号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第45号	西条市一般廃棄物最終処分場設置及び管理条例の一部を改正する条例について		議案第75号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第46号	西条市畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行条例の一部を改正する条例について		議案第76号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第47号	西条市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について		議案第77号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第48号	西条市火災予防条例の一部を改正する条例について		議案第78号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第49号	特定事業契約の締結について		議案第79号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第50号	農業委員会委員の任命について		議案第80号	西条市庄内財産区管理委員の任命について	
議案第51号	農業委員会委員の任命について		報告第5号	令和4年度西条市繰越明許費繰越計算書について	
議案第52号	農業委員会委員の任命について	報告第6号	令和4年度西条市病院事業会計予算繰越計算書について		
議案第53号	農業委員会委員の任命について	報告第7号	令和4年度西条市公共下水道事業会計予算繰越計算書について		
議案第54号	農業委員会委員の任命について	報告第8号	西条市土地開発公社の経営状況について		
議案第55号	農業委員会委員の任命について	報告第9号	公益財団法人佐伯記念育英会の経営状況について		
議案第56号	農業委員会委員の任命について	報告第10号	株式会社西条産業情報支援センターの経営状況について		
議案第57号	農業委員会委員の任命について	報告第11号	株式会社ソラヤマいしづちの経営状況について		
議案第58号	農業委員会委員の任命について	報告第12号	消防設備点検業務に係る委託契約における債務不履行に伴う和解の専決処分について		
議案第59号	農業委員会委員の任命について	報告第13号	権利の放棄について		
議案第60号	農業委員会委員の任命について	報告第14号	権利の放棄について		
議案第61号	農業委員会委員の任命について	請願第25号	核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願	不採択	
			議員の派遣の承認について	承認	

### 議員別 議案等賛否一覧表

上表は、議案などの審議結果ですが、下表には、賛否が分かれた議案など(上表の網掛け部分)の状況を掲載しています。(現議員数28名)

議員名 議案等 (賛成:反対)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	越智由美子	市川みどり	高橋淑子	森川亜紀	今井廣一	塩崎雄大	三好和彦	高橋保	佐々木充	真鍋顕伸	城戸力	井上浩二	白坂均	西坂壽	藤井武彦	川又由美恵	佐伯利彦	坪井剛	高橋章哲	伊藤新平	御荘秀樹	越智俊幸	藤田節雄	行元博	一色輝雄	楠學	武田功	伊藤孝司
議案第41号	25:2	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	長	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第25号	5:22	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	議	長	○	×	○	×	×	×	×	×	×

※ ○: 議案などに対して賛成 ×: 議案などに対して反対  
 ※ 坪井 剛議員は、議長職のため表決に加っていません。

# 令和5年度補正予算(総額33億4,500万7千円)を可決

令和5年第4回6月定例会は、6月6日から6月29日まで開催され、議案49件及び報告10件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、議員13人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に3ページから8ページに掲載しています。



## 6月定例会

また、空き家が増加すると行政だけでは対応が困難になってくると思うが、今後、NPO法人などが空き家を活用し管理を行うことについて、どのように考えているのか。更に、市役所内で空き家対策に関する窓口を一本化する考えはあるのか。

### 問

本市における空き家の件数はどのように推移しているのか。

### 空き家の活用・管理など

#### 民間主体により

#### 促進する考えは？

## 西条自民クラブ

### 佐伯利彦議員



#### 1 (一般質問) 空き家対策について

総務省が5年に一度実施し公表している住宅・土地統計調査の最新の調査結果によると、全国の空き家数は約84万9千戸となっております。前回調査時よりも29万3千戸増えているなど、増加傾向となっている。

本市においては、令和4年10月1日現在で5千590戸の空き家があり、昨年よりも391戸増え、全国と同様に、空き家の戸数は増加傾向となっている。

また、空き家のうち老朽度が著しく、そのままでは活用不可能なものを老朽危険空家と定義しており、市内におけるそれらの数は、令和4年10

### 答

月1日現在で341戸となっている。

令和5年2月、国土交通省において、今後の空き家対策の在り方が取りまとめられ、4つの対策内容が公表された。その内容は、①空き家の発生を抑制すること、②空き家の活用を促進すること、③空き家の適切な管理・除却を促進すること、④NPOなどの民間主体やコミュニティ活動を促進させること、といったものである。

本市においても、民間主体等の活動を促進する取組については、民間による所有者へのきめ細かな対応や行政の取組を補完する取組が促進されるなどの効果が期待できると考えており、NPOなどが空き家の活用・管理に係る相談対応や活用希望者とのマッチングなどの活動をしやすくする環境整備について、今後検討していきたい。

また、全国的には、先進的な取組を行っている自治体も多く見受けられることから、関係部署の窓口を一本化することについても、調査・研究していきたい。



老朽化で活用できない空き家

### 有法子(ユーファーズ)！ 誘致成功へ心を一つに

### 問

本年5月20日に、十河信二氏と妻キク氏を主人公としたNHK朝ドラ誘致推進協議会が立ち上げられ、

署名出発式が実施された。誘致の取組に至った経緯と新居浜市と本市の関係者で作られた推進協議会の役割はどういうものか。また、署名活動においては、県内外からの応援が必要と思われるが、今後の活動スケジュールと誘致に向けた意気込みを伺いたい。

### 川又由美恵議員



#### 1 (一般質問)

民生委員・児童委員について

2 十河信二と妻キクを主人公としたNHK朝ドラの誘致について

答

取組に至った経緯としては、県から県内市町に対してNHK朝ドラ誘致の候補となりうる情報提供の打診があり、本市からは、新幹線生みの親として知られ、第2代西条市長も務め、これまで郷土の偉人として顕彰をしてきた、十河信二氏と妻キク氏を主人公とする物語を、県に提案した。その後、県から誘致活動を進めることが決定した旨の報告を受け、県、本市及び十河信二氏の生まれ故郷である新居浜市を加えた3者で協議を進めることとした後、推進協議会の設立総会及び署名出発式の開催を経て、誘致活動を開始したところである。

推進協議会は、新居浜市と本市の商工会議所、観光物産協会及び十河信二氏の顕彰活動に携わった団体や県、十河信二氏の親族など14団体で構成され、誘致に向けた署名活動や関係団体への要望活動を主な役割としている。

今後の活動については、署名活動を主軸として機運の醸成を図り、本年8月を目途に協議会の共同代表である新居

浜市長、西条市長並びに顧問会長である県知事の3者でNHK本社への要望活動を行う予定である。なお、署名数については、NHK本社への要望活動までに1万人を超える署名を集めたい。

来年、令和6年は、東海道新幹線開通60周年、十河信二氏生誕140年、更には、本市合併20周年と、メモリアルな1年であり、偉人顕彰は、社会教育の場となり、シビックプライドの醸成となるのに加え、全国に広く放映されることで、交流人口や関係人口が拡大し、地域活性化につながることも期待されることから、結果にこだわり、できることを全て取り組んでいきたい。



朝ドラ誘致の署名活動にご協力を!

「有法子(ユウファーズ)」とは、十河信二氏の座右の銘で、成せば成るといふ意味です。

三好和彦議員



(議案質疑)

- 1 畜産配合飼料価格高騰対策支援事業について  
(一般質問)
- 1 避難行動要支援者の避難について
- 2 復興まちづくりのための事前準備について
- 3 災害時におけるペットの避難所について

ペットは大事な家族！  
いっしょに避難できる？

問

災害時におけるペットの避難は、問題点や課題が多く、他自治体においても、避難指針ではペットの同行避難を認めていたが、災害時に避難所への同行避難を拒絶された例もある。令和元年6月定例会において、ペットの同行避難を実際に行えるか検証が必要であると答弁いた

だいたが、その後、検証はどのようになっているのか。

また、同じ場所に避難するだけの同行避難とは異なり、避難先でもいっしょの空間で過ごす同伴避難について、どのように認識しているのか。

更に、ペットの同行避難を含めた避難所運営訓練を行うことで地域の理解やコミュニケーションも生まれると考えるが、現状はどうなっているのか。加えて、今後はどういう取り組みなのか。

答

同行避難所については、西条市避難所設置運営マニュアルに基づき、98か所ある全ての指定避難所において、他の避難者に配慮した場所にペット飼育スペースを設置して受け入れることとなっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、具体的な検証はできていない。

同伴避難については、動物アレルギーのあるかたや動物が苦手なかたもいることから、盲導犬など身体障害者補助犬を除いて、避難所の居住スペースにペットを入れることは、原則禁止としており、同伴避

難所の設置は想定していない。4

避難所運営の現状として、災害時にペットを受け入れた経験がなく、飼育スペースが一部の避難所では決まっていなかったことや、避難所での飼育ルールを飼い主へ周知できていないなどの不安を抱えている。

今後の取組としては、総合防災訓練のペット同行避難訓練で、実践を想定した飼育スペースを設置し、飼い主に同行避難所での飼育ルールを指導する予定としている。また、飼い主が安心して同行避難できるように各避難所の飼育スペースの確保を図るとともに、災害への備えや基本的なしつけなどについて周知を図りたい。



ペットと一緒に避難訓練



塩崎 雄 大議員



(一般質問)

1 事業者の労働力不足について

ついて

2 観光振興について

3 LOVE SAIJO

ポイントについて

### 労働力不足解消のため

#### 事業者の支援を！

**問** 若者の市外流出や大手企業への就職などにより、地元企業では人材不足に陥っており、原油高、円安などの影響も重なり、経営状況が圧迫されている。

特に、宿泊業や飲食業では全国的にも労働力不足が深刻な状態であるが、どのような対策をしているのか。また、外国人労働者の受け入れ支援により、労働力不足の解消に

取り組む考えはあるのか。

**答**

企業の人材確保に向けて、主要な取組としては、高校生と企業とのマッチングを目的とした就職フェア、大学生などを対象とした合同企業説明会を開催している。

また、人材採用に係る相談窓口機能をはじめ、各種セミナー、学生向けインターンシップの開催、企業情報の発信力向上などにより市内事業者の採用力強化に努めている。外国人労働者の確保については、人手不足解消の有効な手段の一つであると考えているが、外国人労働者だけでなく、時代に即した労働力確保策を研究していきたい。

### 観光資源となる

#### 企業の誘致を！

**問**

多くの観光客が訪れていたアサヒビル四国工場が閉鎖した中、新たな観光資源が必要と考える。

他市では、集客力のある店舗に人が集まり、観光資源の一つとなっていることから、本市においても、観光資源となる企業誘致に取り組む考えはあるのか。

**答**

新たな企業立地については、雇用創出や税収増が期待できることから、企業誘致に積極的に取り組んでいるところである。

また、観光資源にもなりうる企業の立地については、多数の誘客も見込まれ、地域経済への効果は特に大きいものと認識している。

現状、企業からの問い合わせは一定数あるが、企業が求める広大な用地がないことや、法令規制等により、新たな企業立地につながっていない。

今後、用途地域の見直しなどを進め、引き続き、県との連携による都市圏でのPR活動などにより、企業誘致に積極的に取り組んでいきたい。



新しい仕掛けで誘客を図るフォレストアドベンチャー

## 自民クラブ

井上 浩 二議員



(一般質問)

1 ヤングケアラーについて

### ヤングケアラー

#### 相談窓口の開設と

#### 家庭生活の支援を！

**問**

ヤングケアラーの問題については、家庭内のデリケートな問題をはらんでいるため発見されにくいことが、本市の実態を調査しているのか。

また、子どもが家事や介護などを日常的にせざるをえない原因となる問題については、福祉・介護・医療・教育などの各分野にまたがるため、どこに相談してよいか分からない。

い。気軽に相談できるヤングケアラーSOS窓口を開設する必要があるのではないか。

**答**

令和4年度、県が小学5年生から高校生までを対象にアンケート調査を実施し、調査の中で、本人が教職員へ情報の開示を希望した回答者について、市がアフターフォロー調査を行ったが、深刻な支援を要する児童・生徒はいないことが確認された。また、ヤングケアラーに特化したものではないが、全校で毎月生活アンケート調査を実施し、子どもたちの心や環境の変化などの早期把握と相談対応に努めている。

先進事例では、SOS窓口を設置しているところもあるが、本市においては、ヤングケアラーや虐待など、子どもたちの家庭に起因する諸問題については教育部門と子育て部門が連携して対応する体制を構築している。なお、先進事例では、要支援と判断された児童・生徒に対し支援員を派遣する制度を実施しており、こうした事例も参考にしながら、更なる強化を図りたい。

**問2**

学校で教職員がヤングケアラーを発見して話を聞いても、福祉、介護、医療関係部署に引き継いで終わりでは解決にならない。介護の場合はヘルパーの派遣などの相談ができるが、ヤングケアラーが一番困っている家庭生活を支える家事への対応はできるのか。

**答**

子どもに関する相談の総合窓口は子育て支援課であり、専門知識を有する家庭児童相談員が対応を行っている。また、支援が必要な子どもを支えるため、教育部



家庭児童相談員が問題解決のお手伝い

門と連携するとともに、要保護児童対策地域協議会を設置し、専門家の意見をいただきながら問題解決に当たっている。支援の相談があった場合は、関係機関と連携し、家庭の状況に応じて介護保険サービスや障がい福祉サービスなど、公的サービスの利用につなげることで対応したい。

**森川 亜紀議員**



**(議案質疑)**

- 1 観光振興費（地域活性化起業人関連経費）について
- （一般質問）
- 1 小・中学校におけるプールの管理及び運用について
- 2 不登校児童・生徒について
- 3 小・中学生のキャリア教育について

**ふるさとを愛する心を育てる教育の推進を！**

**問**

小・中学校においてキャリア教育にどのような取り組みをしているのか。

また、児童・生徒及び教職員は、この取組をどう認識しているのか。

更に、今後の課題をどのように考えているのか。

**答**

本市における具体的な取組として、小学校においては、低学年の生活科などを対象とした「大きくなつてなりたいこと」「まちたんけん」、中学年の総合的な学習の時間などでの「福祉体験」「西条市のいいところさがし」、高学年の総合的な学習の時間などでの「将来なりたい職業調べ」「日本の産業」などの学習活動を教科横断的カリキュラムとして実施している。また、地域のかたがたの協力の下、全学年を対象とした農作業の体験学習なども実施している。

中学校においては、就業体験学習として、県のえひめジョブチャレンジU-15事業



ジョブチャレンジU-15事業で職業体験

を活用し中学3年生を対象に、市内はもとより希望する県内の企業、事業所、公共機関などへ年間5日間の実習体験事業を実施している。本事業は、当日の就労体験だけでなく、1年時、2年時における事前の学びも含めて、中学校におけるキャリア教育の中核の取組となっている。

市内外の企業、事業所、公共機関での有意義な実習体験や、そこでいきいきと働く人々との交流は、生徒のキャリア形成に関して、西条市で働きたいという思いを醸成していくことにもつながるものであり、地域人材の育成の見

地からも重要な事業であると考えている。

児童・生徒の多くは、校外へ出かけていく学習・実習などに目を輝かせ、主体的に楽しく取り組む姿勢があり、さまざまな体験的な学びへの子どもたちの学習意欲は高く、それこそがキャリア教育を行う上での大きな教育的価値であると教職員は認識している。

また、本物に触れ、さまざまな大人と関わり、仲間とともに体験することにより得られた知見は、子どもたちの豊かな人間関係、明るく楽しい学校生活、主体的な授業態度の向上にもつながっている。

課題として、現在の職業体験は、勤労体験や仕事発見といった見地からは非常に有意義な学習となっているが、それが将来の職業と直接結び付きにくい現状がある。

本年度は、県において、県内の小学校6年生を対象としたオンライン形式によるプレ・ジョブチャレンジが開催される予定であるが、今後は、こうしたオンラインなどを活用した新たなキャリア教育の展開も研究していきたい。



西条みらい  
クラブ

真鍋 顕 伸議員



1 (議案質疑)  
省エネ家電製品購入促進事業について

交付金の活用方法は？

問

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とした本事業を選定した理由は何か。

また、本事業の実施により、どのような効果を見込んでいるのか。

更に、予算の積算はどのようにしているのか。

答

エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受けたことから、生活者や事業者に対し、地方公共団

体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施することができると交付金のうち、生活者支援の項目として、国が推奨していた、省エネ家電買い換え事業を選択した。

効果については、省エネ家電製品の買い換えにより、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減が図られると認識している。

予算については、対象家電のうち、エアコン、テレビ、冷蔵庫の3品目を600件、LED照明器具を1千500件と推計し、ポイント原資となる2千100万円を計上している。

佐々木 充議員



(議案質疑)

1 えひめ人口減少対策総合交付金事業について

1 (一般質問)  
チャットGPTについて

チャットGPTの導入は？

問  
チャットGPTを活用することで、サービス向上やコスト削減につながると思うが、導入についてどのように考えているか。

答

チャットGPTに代表される生成AIは、業務の効率化などに役立つ可能性が期待される一方で、個人情報や機密情報の入力によって、その情報が二次利用されるリスクや生成結果の正確性などの課題も指摘されている。これらを認識した上で、全国の自治体において利活用が検討されている状況にある。

使い方次第で新しいアイデアの創出、住民サービスの向上などが期待できるものと認識しており、本市においても利活用する意義はあるものと考え、試験的運用について、利用に当たっての留意事項とともに職員に周知を行った。運用に当たっては、職員アンケートを実施し、生成AIの利用状況や結果を把握し、庁内で情報共有することで、効率的な活用につなげたい。

公明党  
西条市議員団

高橋 淑子 議員



1 (一般質問)  
COCOLOプランについて

2 大規模地震時の電気火災の発生抑制について

全ての子どもたちに

学びの保障と安心を

問

国の不登校対策「COCOLOプラン」の策定を受け、どう取り組むのか。

答

新たな学習環境創設に向けた取組として、県は、デジタル仮想空間であるメタバースの中に、デジタルクラブルームを開設する取組を始めることとしており、本市も県と連携し、対象児童・

生徒への新たな学びの場として展開していきたい。

城戸 力 議員



1 (議案質疑)  
脱炭素社会推進事業について

1 (一般質問)  
マイナンバーカードのスマホ用電子証明書搭載サービス開始について

2 ニート及びひきこもりのかたに対する就労準備支援について

3 ビジネスチャットツールの活用について

生活困窮の未然防止を！

問

就労準備支援事業でニートやひきこもりのかたを支援してはどうか。

答

支援を必要とする本人の希望に応じて、本事業で支援ができるよう前向きに検討したい。

会派に  
属さない議員

高橋 章 哲議員



(一般質問)  
1 市内小学生の通学かばんについて

ランドセル文化からの

脱却を!

**問** ランドセルは高額であり、家計への負担も大きいことから、ランドセル以外の通学かばんを普及させる考えはあるのか。

**答** 通学かばんをランドセルと指定しているのは1校のみで、保護者の裁量により選択しているため、特に指定する必要はないと考えている。しかし、ランドセル文化が根強くあることから保護

者向け説明会などにおいて周知していきたい。

市川 みどり 議員



(議案質疑)  
1 特色ある道徳教育推進事業について  
1 コロナ禍により不登校となった児童・生徒について

不登校への影響は?

**問** コロナ禍で、スマートフォン、ゲーム依存になり、不登校児童・生徒が増したという調査結果があるが、本市の現状はどうか。

**答** 本市の教育現場からは、直接の関連は報告されていないが、不登校児童・生徒の実情については、その対策支援を担う指導主事による連絡協議会で情報交換や現状把握に努めており、改善対策

を協議し検討している。

越智 由美子 議員



(議案質疑)  
1 西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
1 子育て支援の拡充について  
2 生活保護世帯への支援について

保育環境の充実を!

**問** 保育士の配置人数について、国の基準を上回る配置をする考えはないか。

**答** 国は次元の異なる少子化対策の実現に向けて保育士などの配置基準の改善を検討している。国の動きを注視しながら、現場の声を聴き、良質で適切な保育環境の充実に努めたい。

5月臨時会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議案第29号	西条市税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	報告第2号	交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	報告聴取
議案第30号	令和5年度西条市一般会計補正予算(第2回)の専決処分について		報告第3号	交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	
議案第31号	令和5年度西条市一般会計補正予算(第3回)について		報告第4号	史跡永納山城跡伐採木の接触事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	
		原案可決			

議員別 議案賛否一覧表

上表は、議案などの審議結果ですが、下表には、賛否が分かれた議案(上表の網掛け部分)の状況を掲載しています。(現議員数28名)

議員名	議案																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
越智 由美子	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市川 みどり	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 淑子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
森川 亜紀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
今井 廣一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩崎 雄大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三好 和彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐々木 充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
真鍋 頭伸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城戸 力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
井上 浩二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白坂 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西坂 壽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
藤井 武彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川又 由美恵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐伯 利彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
坪井 剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 章哲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊藤 新平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
御荘 秀樹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
越智 俊幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
藤田 節雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行元 博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一色 輝雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
楠 學	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
武田 功	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊藤 孝司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対  
※ 坪井 剛議員は、議長職のため表決に加っていません。



# 議員の表彰

全国市議会議長会から、次の議員が表彰されました。

○市議会議員在職20年以上

伊藤 新平 議員  
一色 輝雄 議員

○市議会議員在職10年以上

高橋 保 議員  
井上 浩二 議員  
藤井 武彦 議員  
川又 由美恵 議員  
佐伯 利彦 議員  
御庄 秀樹 議員

また、同会において、次の議員に感謝状が伝達されました。

○全国市議会議長会

建設運輸委員会委員の部

坪井 剛 議員  
武田 功 議員

四国市議会議長会から、次の議員が表彰されました。

○正副議長在職3年以上

武田 功 議員

○市議会議員在職36年以上

伊藤 孝司 議員

○市議会議員在職28年以上

藤田 節雄 議員

○市議会議員在職24年以上

楠 學 議員

○市議会議員在職20年以上

伊藤 新平 議員

○市議会議員在職16年以上

一色 輝雄 議員

○市議会議員在職8年以上

西坂 壽 議員  
坪井 剛 議員

○市議会議員在職8年以上

今井 廣一 議員

愛媛県市議会議長会から、前正副議長に感謝状が伝達されました。

○議長の一部

武田 功 議員

○副議長の一部

川又 由美恵 議員



## 各種委員の任命に 同意しました

6月定例会の最終日に、次の各種委員を任命することに同意しました。

農業委員会委員

明比典正氏  
一色達夫氏  
宇佐美好正氏  
宇野嘉秀氏  
岡田貴洋氏  
越智一志氏  
加藤一茂氏  
近藤明弘氏  
篠森均氏  
白木あゆみ氏  
鈴木伸二氏  
曾我部英樹氏  
武方謙一氏  
武田喜義氏  
武田弘文氏  
武田安博文氏  
徳永耕治氏  
徳増靖記氏  
長谷川孝明氏  
藤田孝覚氏  
眞鍋美鈴氏  
眞鍋美鈴氏  
山内ふさえ氏  
余吾秀利氏

## 西条市庄内財産区管理委員

楠窪和彦氏  
十亀正文氏  
飯尾勝一氏  
木原稔氏  
近藤茂氏  
十亀直敏氏  
長井忍氏

## 市議会だよりの 表紙写真募集中!

提出先などの詳細は、西条市議会ホームページをご確認ください。



## 本会議の様子をのぞいてみよう

本会議開催中は、インターネットの議会中継が見られます。また、議会終了後は録画配信や、会議録の検索で過去に論議された内容が確認できます。



本会議中は、議場の様子がライブ配信されます

ようこそ、西条市議会のホームページへ



インターネット議会中継

ライブ中継

市議会ライブ中継はこちら

- ◎議案 ……市長提出議案などが確認できる!
- ◎会期中行事予定 ……定例会中の予定が確認できる!
- ◎発言通告票 ……議員がどんな議案質疑・一般質問をするか確認できる!

西条市議会



録画配信

令和5年第4回6月定例会(録画)はこちら

ライブ配信終了後は録画配信で見られます

配信終了後は、会議録で会議内容を確認できます。

会議録検索システムはこちら

議会中に議場で行われた、議員からの質問及び市長などの答弁については、次の定例会までに会議録に収められます。

総務委員会・分科会での主なQ&A

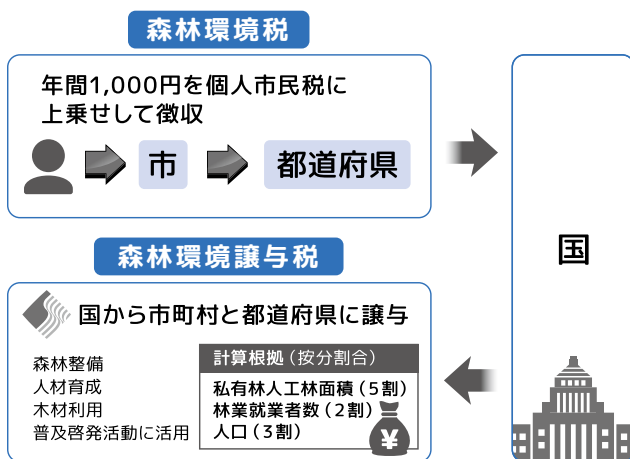
6/19 開催  
付託議案 4件  
請願 1件

西条市税条例の  
一部を改正する条例

Q 改正内容は？

A 3輪の電動キックボードの軽自動車税について、税率区分が変更され、年額3千700円から2千円に変更されるが、現在本市に該当車両は登録されていない。

また、国税である森林環境税が令和6年から、個人市民税の均等割の賦課徴収に合わせ年間千円徴収される。

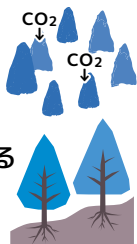


森林環境税

森林を生かすしくみ

森林の代表的な機能

- 温室効果ガス削減
- 災害や土砂崩れを防ぐ
- 雨水を地中に浸透させる



しかし、

林業の採算性の低下や、所有者が不明な森林の顕在化、担い手不足などにより、手入れされないままの森林が増えている。

そこで、

令和元年度から、「森林環境譲与税」として国から自治体に譲与され、森林整備などに充てることになった。

令和6年度から、その財源となる「森林環境税」の課税が始まります。今後、本市においても、この財源を活用し森林の整備が進められます。

おしえて！

福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

6/16 開催  
付託議案 6件

えひめ人口減少対策  
総合交付金事業

Q U-Iターン保育士支援事業費補助金の対象者と周知方法は？

A 対象者は県外から市内の保育所、認定こども園又は地域型保育所に就職する保育士で、一年を超える勤務が見込まれるかたに引越し費用などとして上限20万円を補助する。

本市と同様に、県下の11市町が実施するため、県外の大学など保育士養成校への案内やLOVE SAIJOファンクラブのメールマガジンなどで周知し、本市を就職先として選んでもらえる方策を考えたい。

保育施設整備助成事業

Q 現在の場所に建て替えるみどり保育園は2階建てになるが、安全対策や避難経路については、どのようになっているのか。

A 安全対策については、児童保育施設の建設基準を満たしており、障害のある子どもなどへの配慮からエレベーターの設置を予定している。2階からの避難経路については、建物内の階段のほか、外階段を設けるため2か所確保できている。



老朽化により建て替えが計画されている社会福祉法人青葉会みどり保育園(右)と社会福祉法人清心会 花園保育園(左)





小型動力ポンプ積載の消防自動車

**Q** 多賀分団及び壬生川分団において、小型動力ポンプ積載車をそれぞれ購入予定であるが、分団の統合が予定されている中、統合計画に合わせて更新を行うべきではないのか？

**A** 現時点では、具体的にどの分団が統合するか明確ではないため、地域の消防力を維持するために、配備から年数が経過し、修理困難な車両から優先的に更新している。なお、西支団において、車両を4台以上所有している分団は、3台に集約し、更新整備を行っている。

消防車両等整備事業

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

6/16 開催  
付託議案 2件

省エネ家電製品購入促進事業

**Q** LOVE SAIJOポイントの受取時期、使用期限は？

**A** 市内に店舗がある家電製品の取り扱い店やホームセンターなどで、省エネ性能が三つ星以上の対象商品を購入し、自宅に設置後、申請を行う。西部支所、サービスセンターでも受付を行うが、審査は本庁で行い、1週間程度でSDGs推進協議会からポイントが付与される予定である。ポイントの使用期限は令和6年3月10日までとなっているが、事業の予算額に達した場合は受付終了となるため注意願いたい。

詳しくは、広報さいじょう8月号10ページ、市ホームページをご確認ください。

省エネ家電製品購入  
促進事業申請ページ



地域活性化起業人関連経費

**Q** 地域活性化起業人制度の活用により、民間企業から観光専門人材を受け入れ、そのノウハウや知見を生かし事業を実施していくが、派遣される専門人材の業務内容はどのようなものか？

**A** 旅行会社であるクラブツーリズム株式会社から1名在籍派遣をいただき、観光振興課に所属し、観光施策を検討するため、専門知識を生かした業務に当たることとなる。

**Q** 新たな観光施策の方向性は？

**A** コロナ禍の長期化により、人々の旅行概念や生活スタイルが変化しており、地域の観光には、新たな滞在のしくみが求められている。

こうした中、本市の観光施策の一端を担う株式会社ソラヤマいしづちでは、観光庁が実施す

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

6/19 開催  
付託議案 8件

る「第2のふるさとづくりプロジェクト」のモデル実証事業に応募しており、地域の人材や生業にフォーカスした現地体験を通じ「何度も地域に通う旅、帰る旅」の創出を図ろうとしている。本市を含めた石鎚山系の4市町村においても、この方向性を共有しているところであり、同社と連携・協力しながら取り組んでいきたい。



何度も地域に通う旅、帰る旅の創出を図る

# 常任委員会の行政視察を実施しました

## 環境消防委員会 5月23日～26日

出勤時  
隊員カメラ

千葉県八千代市：ウェアラブルクラウドカメラの導入  
国立大学法人信州大学：松本平ゼロカーボン・コンソーシアム  
神奈川県平塚市：消防指令センターの共同運用



## 総務委員会 5月16日～19日

個人の事務机を  
置かない取組

神奈川県座間市：フリーアドレスの導入  
埼玉県戸田市：防災基本条例、おねがい・まかせて会員  
茨城県つくば市：書かない・待たない・行かないデジタル窓口



先進的な取組を行う自治体などを訪問し、本市に生かせる事例について、調査・研究を行いました。

視察内容などについてはホームページでご確認ください。



## 産業建設委員会 5月23日～26日

(株)北国からの贈り物：第2のふるさとづくりプロジェクト  
北海道釧路市：ビジネスサポートセンターk-Biz  
北海道上川郡東神楽町：東神楽の種と実セレクト

町独自の  
ブランド認定

## 福祉文教委員会 5月10日～13日

宮城県白石市：不登校児童生徒支援、不登校特例校の設置  
群馬県高崎市：ヤングケアラーSOSサービス事業  
神奈川県逗子市：重層的支援体制整備事業

地域福祉  
包括支援制度



### 編集後記

今年の夏は猛暑なのか、水害はないか、心配事は絶えません。コロナ禍による行動制限から少しずつ解放されて、夏休みが始まりました。3年ぶりの夜市、夏祭りや花火大会のイベント、久しぶりの家族や友人の帰省に笑顔が咲きますように。こまめに水分補給を行い、夏を乗り切りましょう。

### 市議会だより編集委員会

委員長 楠 藤 井 武 彦  
副委員長 藤 城 戸 力  
委員 高 橋 章 哲  
御 莊 秀 樹  
越 智 俊 幸  
藤 田 節 雄  
一行 元 輝  
武 田 功

6月定例会の最終日（6月29日）に、愛媛新聞社西条支局で職場体験をしていた、東予東中学校の2年生3名が、本会議を傍聴した後、議長と副議長に取材しました。



取材を行う東予東中学校の生徒

議長と副議長が  
中学生記者の取材も  
受けました



坪井議長（左）と高橋副議長（右）

議長から市議会議員の仕事、議会の役割を説明した後、中学生からは「本会議中以外の日は何をしているんですか」「少子高齢化社会についてどう思いますか」など、鋭い質問が飛んでいました。